



平成30年度北海道ファミリーホーム

研究大会プログラム

平成30年7月21・22日（土・日）

【7月21日（土）】

1. 開 会 13:00

司 会 北海道ファミリー協議会会員 中村 由美子

（ファミリーホームみんなのおうち：帯広）

2. 挨 拶

北海道ファミリー協議会会長 長谷川 寛治

講師・来賓紹介

北海道里親会連合会会長 太田 正一

3. 行政説明 13:15

北海道保健福祉部 子ども未来推進局 子ども子育て支援課

自立支援担当課長 森本 秀樹

「今後の社会的養育とファミリーホームの防災について」

札幌市子ども未来局 児童相談所 主査 鈴木 弘教

「札幌市における社会的養護の現状について」

《ファミリーホーム研修第1部》

4. 講 演 14:15

演 題「社会的養護とファミリーホーム」

ファミリーホームを制度化した担当課長として、制度化の経緯や、新しい社会的養育ビジョンにおけるファミリーホームをめぐる論点、家庭養護の意義、ビジョンを踏まえての今後の展望など

講 師 養育里親 藤井 康弘

（元厚生労働省社会援護局障害保健福祉部長）

5. グループワーク 15:45~17:00

「ファミリーホームの実践と課題」

進 行 中兼 正次

（ファミリーホーム フリフリ：江別）

6. 交流会 18:00~

司会進行

岩松 弘毅

(ファミリーホーム ベテスダホーム：札幌)

会場：本館3階 「鴻飛」

◆《二次会》を新館3階の「こぶしの間」で行います。

飲み物とつまみを用意してあります。それぞれのお話をじっくり語り合える機会です。

【7月22日(日)】

《ファミリーホーム研修第2部》

7. 基調講演 9:00《質疑・意見交換》

演題 「児童精神科医から見た里子療育のあり方」

講師 児童精神科医 (旭川圭泉会病院)

佐々木 彰

- ・精神障害、発達障害、愛着障害などの障害と遺伝と育ちについて
- ・様々な個性/特性を持つ子をどう育てるか

8. 講演 10:30

演題 「ファミリーホームの専門性」

講師 日本ファミリーホーム協議会 研修委員長

伊藤 貴啓

(名古屋芸術大学 人間発達学部 子ども発達学科 教授)

9. 情報提供 11:30

- ・平成30年度事業「みんなで拓こう子どもの未来フォーラム」
- ・就学就労等に係る各種支援制度等一覧
- ・平成31年度への要望について (日本ファミリーホーム協議会)

10. 閉会 12:00

◆ 宿泊でチェックインされた方は午後2時から入室が可能です

◆ 託児室は新館3階の「こぶしの間」です。